

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

企業理念

公正明朗に事を処し、全社員が和を旨として協調し、事業を通じて社会に貢献する事業体の実現

連結純利益
26億円

ROE
7%

連結配当性向
50%

基盤・成長投資
35～45億円

② 中長期の経営戦略

1. 新たな領域での事業開発

投資パイプライン強化、企業内起業家育成、M&A推進、スタートアップとの共創により収益の柱となる新規事業を創出

3. 人材への投資強化

事業創出人材育成、専門人材獲得、グローバル人材育成、働き方改革、全社員デジタル人材化で多様な個の集団を形成

2. 既存事業の収益性向上

モビリティ・環境・生活の注力領域で事業強化、資本効率化推進、事業ポートフォリオ最適化で収益性と効率性を向上

4. デジタル化の推進

DX推進人材育成、デジタル技術活用で業務効率化と新規ビジネス創出体制を整備

③ 対処すべき課題

① カーボンニュートラルへの対応

- ・ 既存ビジネスがカーボンニュートラル取り組みに大きく影響を受ける環境への適応が必要

② デジタル技術の進展対応

- ・ デジタル技術進展により既存事業が影響を受ける中での競争力維持が課題

③ 市場変化への機動的対応

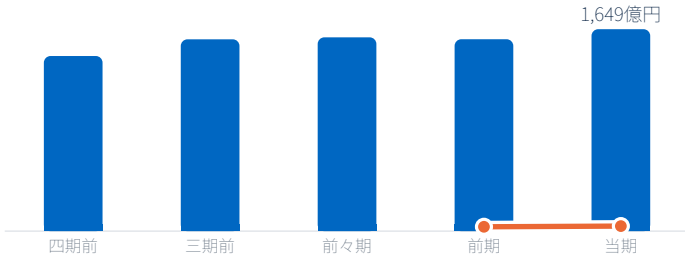
- ・ 社会や市場、ビジネスの変化を捉え新規事業創出による企業価値向上が必要

面接で使えるポイント

- ・ 「明光和親」という企業理念に基づき、人格尊重と和を重視した経営姿勢で社会貢献を目指す企業
- ・ 2026年3月期を最終年度とする中期経営計画で連結純利益26億円、ROE二桁実現を掲げる成長志向
- ・ デジタル化推進やM&A、スタートアップとの共創により新規事業創出を積極的に推進中

証券コード 8103

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
1,649億円営業利益率
2.5%財務健康度
43点 / 100点

将来性 曇り / 就活偏差値 57.5（当サイト算出の参考指標）

平均年収
936万円

卸売業内 34位/282社

平均年齢
42.5歳

卸売業内 137位/283社

平均勤続
16.0年

卸売業内 69位/282社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: 明和産業[8103]: 明和産業グループ「人権方針」制定に関する

